## 下関都市計画道路の変更(山口県決定)

都市計画道路中3・3・9長府綾羅木線を次のように変更する。

種	名 称		位 置			区域	構 造			備	
別	番号	路線名	起点	終点	主 経過地	延 長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	考
幹線	3 • 3 • 9	長府綾羅木線	下 関 市 長府印内町	下関市稗田西町	下 関 市 秋 根 南 町 一 丁 目	約 7,220m	地表式	4 車線	25m	JR 山陽新幹線と立体交差1箇所 JR 山陽本線と立体交差1箇所 JR 山陰本線と立体交差1箇所 中国自動車道と立体交差1箇所 幹線街路3·3·7下関駅福江線 と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差8箇所	
街路	幅員の内訳		22m 25m			約 1,970m 約 2,650m					
			27m			約 1,800m					
			32m			約 800m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

## 理由

## 3・3・9長府綾羅木線

本路線は、下関市長府印内町から広域交通拠点である JR 新下関駅周辺を経由し、同市稗田西町に至る、市中央部を東西に連絡する都市内骨格道路に位置付けられる幹線街路であり、昭和 21 年に都市計画決定されています。

このたび、下関市長府の印内交差点から滑石交差点に至る区間の道路事業に際し、詳細な調査・設計の実施により、道路線形や道路構造の見直しが必要となったため、区域の一部を変更しようとするものです。

新 旧 対 照 表

新	種	名 称		位置			区域	構造			構造	
旧	別	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延 長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	備考
旧	幹線	3 · 3 · 9	長府綾羅木線	下 関 市 長府印内町	下関市	下 関 市 秋 根 南 町 一 丁 目	約 7,180m	地表式	4 車線	22m	JR 山陽新幹線と立体交差1箇所 JR 山陽本線と立体交差1箇所 JR 山陰本線と立体交差1箇所 中国自動車道と立体交差1箇所 幹線街路3·3·7下関駅福江線 と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差8箇所	
	街			22m			約 2,920m					
	路			25m			約 1,660m					
			₹ O J P J EIX	27m			約 1,800m					
				32m			約 800m					
新	幹線	3 · 3 · 9	長府綾羅木線	下 関 市 長府印内町	下関市	下 関 市 秋 根 南 町 一 丁 目	約 7,220m	地表式	4 車線	25m	JR 山陽新幹線と立体交差1箇所 JR 山陽本線と立体交差1箇所 JR 山陰本線と立体交差1箇所 中国自動車道と立体交差1箇所 中国自動車道と立体交差1箇所 幹線街路3·3·7下関駅福江線 と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差8箇所	
	街	幅員の内訳		22m			約 1,970m					
	路			25m			約 2,650m					
				27m			約 1,800m					
				32m			約 800m					